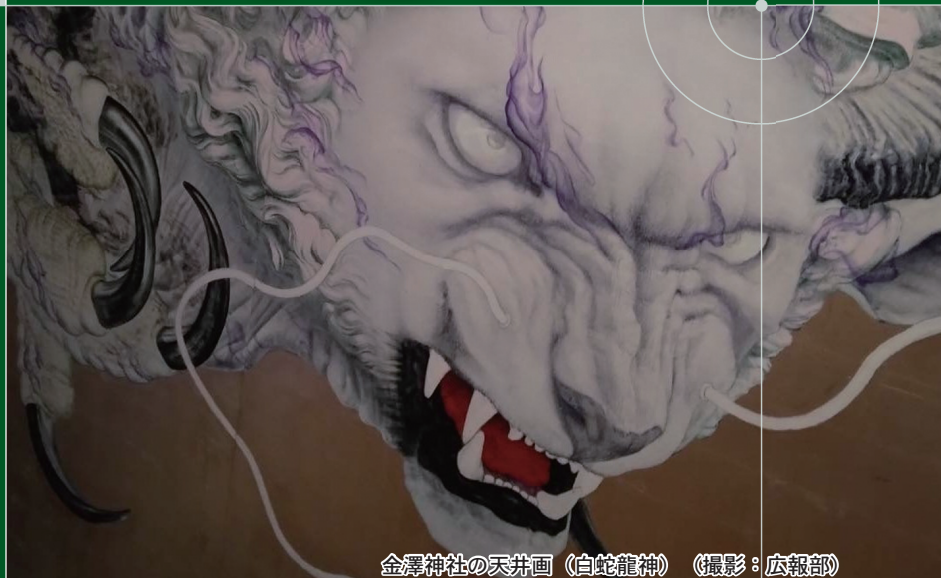


デジ
マガ

新春号 [2024年] 通算 372号

Contents

- 会長挨拶
- 法務局長挨拶
- 新執行部挨拶
- 日本土地家屋調査士会連合会理事挨拶
- 中部ブロック協議会
各部担当者会同in富山
- 新人紹介
- 編集後記



金澤神社の天井画（白蛇龍神）（撮影：広報部）

[編集・発行]
富山県土地家屋調査士会 広報部

〒930-0856 富山市牛島新町8番22号 TEL (076) 432-2516 FAX (076) 432-2529
URL : <https://tomicho.com>

会長挨拶

新年あけましておめでとうございます。

先ずは今回の令和6年能登半島地震で亡くなられた方そして被害に会われた方そのご家族に対し哀悼の意を表します。

1月1日午後4時過ぎ、私はコロナ禍の行動制限も無くなり久しぶりの家族団欒を楽しみ寛いで居た中・・・ビリビリ グラグラ どどどーっと横揺れ エッ何処が震源？まだ続く？って とりあえずその場所に家族全員が無事で居てくれてホッと、身体の力が抜けた感じがしました。同じ思いをされた方も多いのではないのでしょうか。

身体と家族が無事ならまた頑張れます。頑張りましょう。

こんな感じで開けた令和6年ですが、この1年また会員の皆様と共に土地家屋調査士会を盛り上げ運営していきたいと思っております。

能登半島は富山県とは縁故の強い場所です。富山会として何かしなければ成らない時は会員の協力をお願いする事になると思っておりますので宜しくお願いします。

昨年10月の当会の研修会にて宮城会副会長 高橋先生が言われていた『災害対応してみても自分の筆界に対する概念が少し変わった』と話されてたのが思い出されます。

会員の皆さんも能登半島地震関連の業務をされる時は石川県土地家屋調査士会・法務局を始め関係省庁との打合せの上業務に当たって頂きたいと思っております。

また会員の皆様におかれましては、各規定等々の見直しに対応して頂きたく会においても研修会の開催を含め情報発信に努めますので研修会への積極的参加をお願いします。

会務・研修会においても集合方式での会議・研修会も多くなりました。Web等の併用も行いますが、同じ空間での対人関係を築く事は土地家屋調査士にとり業務にも役立つものと思っておりますのでご理解の程宜しくお願いします。

業務においても資格者本人が直接依頼者と向き合い測量・立ち会い・説明する事がとても大事な事だと考えています。

会員の皆様におかれましては、一般事件の他にもADRセンター相談員・筆界特定調査員・不明土地所有者探索員 等々の役割りを担って頂きますが、ご健康に留意され明るく希望に満ちた一年となるよう祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



富山県土地家屋調査士会
会長 中村 忠嗣

年頭のご挨拶



富山地方法律局長

樋口 全

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。また、この度の能登半島地震において被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、所有者不明土地対策については、これまで政府全体で取組を行ってきたところですが、昨年6月16日に閣議決定された、いわゆる「骨太の方針」では、登記所備付地図作成と併せて所有者不明土地対策を推進することが明記されており、所有者不明土地対策が、引き続き政府の重要施策として位置づけられています。

当局においても、所有者不明土地対策に係る各施策に取り組んでおりますが、中でも表題部所有者不明土地の解消作業につきましては、会員の方々に所有者探索委員に就任いただき、大きな役割を果たしていただいております。お陰様をもちまして、当局の作業は、非常に順調に進んでおり、御尽力をいただいている委員の皆様、本誌面をお借りして、改めて御礼申し上げます。

ところで、新たな所有者不明土地対策として昨年4月27日に運用が開始された相続土地国庫帰属制度については、国民の皆様から高い関心を寄せていただいております。9月には全国初の国庫帰属が富山県で行われました。今後は、この相続土地国庫帰属制度に続いて、本年4月1日には相続登記申請義務化が、令和8年4月1日には住所等変更登記申請義務化が開始されます。

さらに、所有者不明土地対策と共に政府の重要施策と位置づけられている登記所備付地図作成作業については、同作業の円滑な実施に会員の皆様の御協力をいただいておりますが、現行の実施計画は令和6年度までのものであるため、次期計画を速やかに策定する必要があります。

このように、法務局には、取り組むべき施策が多々ありますが、当局といたしましては、これら全ての施策が確実に実施されるよう、組織一体となって取り組んで参りたいと考えておりますので、当局の取組に対し、会員の皆様の引き続きの御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

また、所有者不明土地対策と関連して、一昨年4月には、筆界確認情報を得ることが困難な場合の取扱いに関する通達が発出され、同年10月から運用が開始されております。筆界確認情報を得ることが困難な最も典型的な例が隣地所有者不明土地であり、土地売却に伴う分筆登記や地積更正登記等を円滑に進めるためには、同通達に基づく運用を着実に実施していく必要があります。そのためには、会員の皆様との連携が必要不可欠でありますので、この点につきましても、引き続き、御協力をお願いいたします。

最後に、会員の皆様及び富山県土地家屋調査士会のますますの御発展を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

圧倒的なボリュームで
実務を支える価値ある総覧

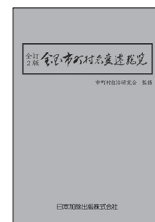
全訂2版

全国市町村名
変遷総覧

市町村自治研究会 監修

二〇二三年五月刊 A5判上製箱入 一五六〇頁

定価 一六五〇〇円(本体 一五〇〇〇円)



- 全国の市区町村がどのような経過をたどり現在に至ったのかを明らかにする一冊。
- 明治22年から令和5年4月1日までの130年以上にわたる全国の市町村名の変遷を、各都道府県ごとに収録。

鉄道路線名は
どのように名付けられているのか？

鉄道・
路線名のひみつ
木更津線・人吉本線を
知っていますか

今尾恵介 著

二〇二三年六月刊 四六判 二八八頁 定価 二四二〇円(本体 二二〇〇円)



- 鉄道路線がどんな歴史を経て、現在の路線名になったのか、知られざるひみつに迫る。
- 幅広い資料を豊富に掲載。著者オリジナル変遷図も収録。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号
営業部 TEL (03)3953-5642 FAX (03)3953-2061

www.kajo.co.jp
ツイッターID: @nihonkajo

執行部挨拶



副会長（業務担当総括）

経澤 達朗

この度、業務総括担当副会長として再任のご支持を賜りました魚津支部の経澤です。先ずは、日頃会務について皆様にご多大なご協力を頂いていることに感謝申し上げます。

近年調査士を取り巻く法環境整備に伴う業務様式変更に追われる中、人口減少による所有者不明土地問題、相続土地国庫帰属、悪しき地籍調査の不全解消等多様な課題を抱え、当該専門資格の活用を望まれているところですが、実際は調査士の知名度が低く、未だ十分にその能力を発揮できていない現実があります。本年度事業計画の骨子でもある「プロフェッショナルとしてふさわしい資格者の養成」は、この点においても重要であり、執行部として会員の資質向上に寄与することは、調査士の未来を築くための、最も重要な役割の一つであることと認識しております。

今後は、業務活動を通じ、これに向け一層尽力したいと思いますので、あらためて皆様のご協力の程よろしくお願い申し上げます。



副会長（総務・財務・広報・ADR担当総括）

浅田 正明

2期目の副会長を務めさせていただきます浅田です。引き続き、総務・財務・広報及びADR委員会を担当致します。前期はオンライン会議システム導入や研修・総会のオンライン配信、電話での無料相談会開催等、コロナ禍の対応についてはスピード感をもって取り組み、又、事務局員の待遇改善や会費のあり方については時間をかけて検討し、役員・会員の皆様から一定のご判断を頂きました。今期も時間を掛けるべき課題は慎重に、喫緊の課題にはスピード感を持って会務に取り組んでいきたいと思っています。重責ではございますが、各部(長)と連携し、事業計画を遂行できるよう職責を果たして参ります。どうぞ2年間宜しくお願い致します。



副会長（研修担当総括）

木田 克己

本年度、引き続き副会長に就任させていただきました木田克己です。今期における私の担当は引き続き研修部となっております。

前期においては、民法の一部改正により相隣関係規律の改正や共有関係の規律の改正がされましたが、その都度、会員の皆様方に時宜にあった研修の提供ができたのではないかと考えております。一方でコロナ禍におけるオンライン研修の導入に際し不慣れであったため、一部の研修の視聴に際して皆様方にご迷惑をおかけしたことなどもありました。この点はしっかり反省してコロナ禍の副産物であるオンライン研修の円滑な運営に結びつけたいと考えております。

結びになりますが研修部担当副会長としては、今後も制度改正等に機敏に対応して会員の皆様へ適時、研修の場を提供していきたいと考えております。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。



総務部長 石山 努

総務部長2期目を拝命しました富山支部の石山努です。1期目は会則や諸規則等の整備、富山県土地家屋調査士の土台を支えている事務局職員の事務・労務改善を図るべく邁進しました。今期は総会でのアンケート結果を受け、証紙廃止・会費値上げのための会則や諸規則等変更に取り組みます。また、1期目の目標にも掲げましたが、任命された理事の皆さまが「理事になって良かった、楽しかった。」と思うような会務運営になるよう目標の一つとさせていただきます。今後とも相変わらぬご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。2年間どうぞよろしくお願

い致します。



財務部長 三輪 等

この度再度財務部長を拝命いたしました砺波支部の三輪等です。これまで証紙や当会々費の提案に際し、会員の皆様には大変重い決断をしていただきました。本当にありがとうございました。

今期は総務部、財務部が協力をして証紙廃止及び会費改定の議案を総会に向けて作り上げていくこととなります。

これまで諸先輩方々が守ってこられた富山会をより発展していくよう、将来の調査士にとって良かったと判断していただけるよう汗をかきたいと思います。

部長としてまだまだ不足部分の多いところではありますが、皆様からのご指導、ご協力を賜り当職を全うする所存です。何卒よろしくお願い致します。



業務部長 砂山 貴秀

今期も引き続き業務部長を拝命致しました富山支部の砂山貴秀です。どうぞよろしくお願いいたします。登記基準点測量マニュアル、一筆地測量マニュアル、土地家屋調査士報酬額算定資料の改正等変化の大きい世の中ですが、よりよい形で変化していけるように会の為にお手伝いしていきたいと思っております。皆様のご指導ご協力の程よろしくお願いいたします。



研修部長 友澤 健太郎

この度3期目の研修部長を務めさせていただきます富山支部の友澤健太郎です。今期も皆様のお役に立てるような研修会を開催していきたいと考えております。

また、ここ数年取り組んでおります富山会独自の新人研修会についても、新たな試みを行い新人調査士にとって有意義な研修会を開催していきたいと研修部員一同力を合わせ取り組んでまいります。

今期も皆様のお力をお借りして富山会の発展に努めていく所存です。

今後ともご指導・ご協力の程よろしくお願いいたします。



広報部長 澤田 健

今期も引き続き広報部長を拝命いたしました高岡支部の澤田です。部長として3期目で2011年度に広報に携わってからは13年目となりました。

私が部長になってから続けてきた町内の回覧板での無料相談会の案内は安定して相談件数や問い合わせの増加がみられるため、今期も継続していきたいと思っております。新聞広告掲載についても効果があり、またラジオへの出演などメディアを使った活動も計画しております。

広報活動の効果は相変わらず見えにくいのですが、土地家屋調査士の名前を広めることだけにとらわれず、業務内容や必要とされる情報を考えて発信していくことで結果、土地家屋調査士にたどりついてもらえるような広報になればと考えております。

微力ではございますが、引き続き会員の皆様のご理解とご協力のもと活動して参りたいと存じます。



富山支部長 四宮 博

この度2期目の富山支部支部長を務めさせていただきます四宮博です。

前期はコロナ禍の中で制限もあり自分の思い描いていたような活動は出来ませんでした。ようやく制限も解除され今期は通常通りの支部運営を行ってまいります。その中で一人でも多くの会員が活動に参加し、共に振れ合い、意見交換をして会員間の繋がりを強くしていきたいと思えます。

また支部会員の顔ぶれも随分と若返り人材育成は急を要すると思えます。一人一人の個性を尊重し、個々の能力が十分に発揮できるよう支部を牽引してまいりたいと思えます。

皆様方の御指導、御協力を宜しくお願い致します。



高岡支部長 山田 昌幸

高岡の支部長に就任しました山田です。宜しくお願いします。

支部長として支部会員の更なるスキルアップ、支部会員同士の円滑なコミュニケーションが図れるように頑張っていきたいと考えております。

実際には本会研修会及び支部研修会を通じて会員の日常業務の高いスキルを習得し、均一化、問題点の解消等が進んでいけばよいのではと考えております。

また支部研修会の中で会員同士の業務の意見交換等ができるように行っていきたいと考えております。以上を踏まえて2年間取り組んでいきたいと思えます。



魚津支部長 芝田 達矢

この度、魚津の新支部長に就任しました芝田です。

私は約10年前に土地家屋調査士として開業しました。知識も経験もなく一人での出発でしたので、不安と心配がいつも心の中がありました。しかし、土地家屋調査士の諸先輩方々に励みや助言を頂き温かく見守って頂いたお陰で、今のこの自分があるのだと思っております。本当に恵まれています。

日常の業務では様々な問題があり、その場に応じた適格な判断や知識を求められる場面が多くあると思えます。支部会員相互のコミュニケーションを図り、活発な意見交換や情報共有、研修会等を通して共に能力を出せる環境を作っていきたいと考えております。

会員皆様のご協力よろしくお願い致します。



砺波支部長 橋場 政希

この度、砺波支部の支部長をさせていただくことになりました橋場です。

父親も調査士であったため、2世調査士であります。まだまだ知識や技術の習得をしなければと日々試行錯誤しております。

砺波支部は県内の4支部で一番会員数が少ないため、ほぼ全員が本会の役員や委員を担当していただいております。そのため会員数の増加は喫緊の課題となっております。その対策として、無料相談会の告知等で土地家屋調査士の資格を広く周知していきたいと考えております。

今年度の事業としては、支部会員のご意見を聞きながら、研修会におけるスキルアップ、研修旅行での会員間の親睦を図っていければと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

日調連理事挨拶



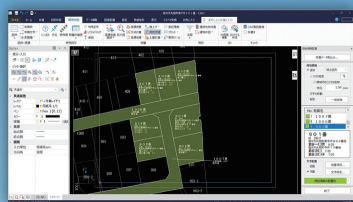
日本土地家屋調査士会連合会 専務理事 高倉 健

この度、日本土地家屋調査士会連合会の専務理事を拝命しました。このような要職を担うことに戸惑いもありますが、同時に、大変光栄に思います。

二年ごとの役員改選によっておよそ半数の理事が交代し、また、今回の選挙に限ってのことではありますが、副会長の陣容が大きく様変わりしました。役員の入替わりによって、情報や事業の継続性が分断されることは決して望ましいものではありません。このような状況下において、役員内での問題意識の連続性維持に寄与する事が三期目を迎える私の役目だと考えています。任期内は、会員一義の会務運営を心掛け、制度発展の一助となれるよう力を尽くしたいと思いますので、どうぞ引き続きよろしく願いたします。

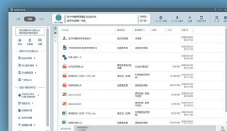


土地家屋調査士の様々な業務を支援・効率化します！



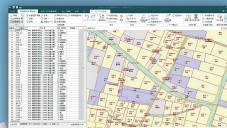
CAD・各種図面作成

測量計算CADシステム
【トレンドワン】



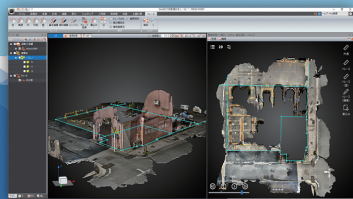
書類作成・管理

土地家屋調査士業務支援システム【トレンドレックス】



地籍調査・14条地図

地籍調査・14条地図作成システム【マーキュリー ラヴィス】



3D点群活用

3D点群処理システム
【トレンドポイント】



電子平板

現場端末システム【トレンドフィールド】



福井コンピュータ株式会社

本社 / 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・さいたま・千葉・東京・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

【福井コンピュータグループ総合案内】

0570-039-291

福井コンピュータ

検索

<https://const.fukuicompu.co.jp>



中部ブロック協議会 各部担当者会同

in 富山

令和5年10月20日(金)オックスカナルパークホテルにて日本土地家屋調査士会連合会中部ブロック協議会各部担当者会同 in 富山が行われました。

開催セレモニーの後にADRの模擬調停が行われ、劇団あいちの皆さんが手掛けられた寸劇と解説による練りに練られたすばらしい内容でした。

境界問題は他人事ではなく身近にあるものであり、寸劇を通して裁判外の話し合いがその問題解決の一手となることがわかりやすく伝わりました。

その後の中部ブロック担当者会同では会長会議、総務・財務、業務・社会事業、研修、広報、ADRセンターの各部に分かれて行われ、各県で抱えている悩みや問題

を共有し解決するための話し合いが行われました。

担当者会同終了後には懇親会が行われ、その中で令和6年秋の担当者会同・親睦事業は三重での開催についてPRしていただき、三重会の川井会長が「うなぎたべてってや〜。」とおっしゃってました。

翌21日(土)は4コースに別かれて富山を観光しました。(黒部峡谷コース、富岩運河コース、高岡大仏コース、庄川峡コース)

富山にご来県いただいた皆さまありがとうございます。令和6年7月の中六総会(富山開催)でまたお会いしましょう。



親睦旅行 宇奈月・黒部コース

県内外の土地家屋調査士が集まり、黒部峡谷散策、トロッコ乗車の日帰り旅行に行きました。

寒風と雨の中ではありますが、紅葉が優雅に舞い散る黒部峡谷でトロッコ電車に揺られ、美しい紅葉と自然の雄大さに心をうたれました。

宇奈月温泉の延対寺荘ではみんなで昼食をとりながら仕事の話やプライベートの話などをして交流を深めました。また温泉では冷えた体を温め日頃の疲れを癒すことができました。

仕事の疲れも忘れてみなさんと交流ができてとても充実した1日でした。



広報副部長 柳澤俊哉

親睦旅行 富山コース

富岩運河環水公園を探索し水上ライン乗船し、途中中島閘門にて水面調整を体験し岩瀬へ到着しました。その後、岩瀬の町並みを探索し森家を見学しました。森家では職員の迫力ある解説が面白く一同笑いの絶えない見学となりました。また、明治時代に作られたと思われる全国金満家番附と書かれた資産家ランキングの資料等があり、小結には資産総額1億7千万円安田善次郎の名があり、富山の地から成り上がったのかと感慨深い体験となりました。その後、老舗料亭松月にて富山名産の白エビ料理に舌鼓を打ちながら中部ブロック各県の情報交換、帰りは富山ライトレールにて富山駅まで戻り解散となりました。

業務部長 砂山貴秀



親睦旅行 高岡大仏コース

小雨の降る肌寒い気候を残念な気持ちで眺めながら、先に出発するコース参加者を中村会長と見送り、最終のバスとなった高岡大仏コース参加者全員の乗車を確認し、バスの中でホッと一息つきました。

この先の天気や他会からの参加者対応に一抹の不安を抱えながらではありましたが、能作の作業場見学は初めてでしたので、ワクワクしながら出発しました。能作は仏具を製造する工場として創業しましたが、既成概念にとらわれず積極果敢にチャレンジし、脈々と承継してきた技術に、時代を反映した感性を融合させ、鋳物という産業に新たな轍を描き続けています。この能作の姿勢は土地家屋調査士も学ぶべきものであり、これまでの土地家屋調査士と、これからの土地家屋調査士を考えるきっかけにしたいと感じました。次に訪れたのは高岡大仏です。与謝野晶子が鎌倉大仏を「鎌倉や御仏なれど釈迦牟尼は美男におはす夏木立ちかな」と詠んだそうですが、その後に高岡大仏を目にして「鎌倉大仏より一段美男」と讚えたとのこと。皆さん身の程を知っているのでしょうか、「俺のほうがイケメンや」と言う参加者はありませんでした。次に訪れたのは富山県を代表するブランド牛を販売する「氷見牛・牛屋」です。

これでもかというほどの肉肉肉のオンパレード。お腹も満たされ、高岡大仏コースを満喫しました。

他会の参加者の顔と名前、土地家屋調査士への思いを知り、大変有意義な機会となりました。来年の三重会主催の親睦旅行が更に楽しみとなりました。

総務部長 石山 努



親睦旅行 南砺市・砺波市コース

前日の会議と懇親会の疲れを引きずりつつ、南砺市に向け参加者12名を載せたバスが出発しカナルパークホテルをあとにしました。

出発した時には小雨でしたが、最初の目的地である庄川峡遊覧船につく頃には雨がしっかりと降っていました。雨の降る肌寒い空の中遊覧船に乗りこみました。片道約30分、川のそばに建ち船で行くことしかできない大牧温泉までのクルージングを楽しみました。紅葉シーズンには少し早くこれから徐々に紅く色づき始める頃ではありましたが、山に囲まれた川の景色はきれいで、ゆったりとした時間を感じながら自然の素晴らしさを堪能することが出来ました。

船から降り、再びバスに乗り換え鮎料理名店の人肌の宿川金へ向かいました。鮎料理のコースでは旬の子持ち鮎の塩焼きが提供され、お酒がすすみました。また、入浴も可能で雨の中の遊覧船で冷えた体を温めることが出来ました。

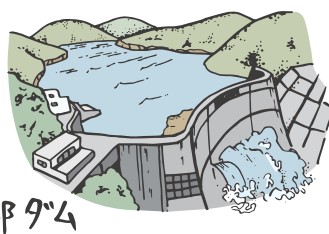
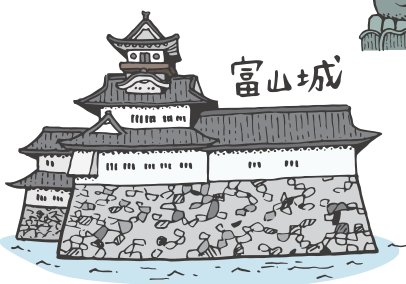
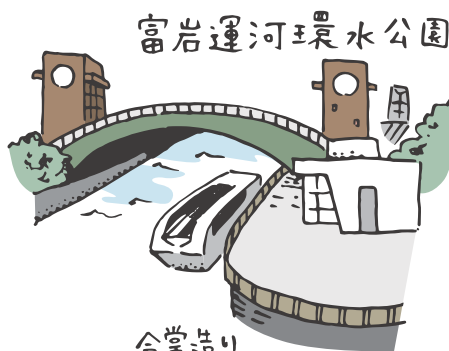
鮎料理を堪能した後はささら屋福光本店に立ち寄り、購入した米菓をお土産にバスで金沢駅へと向かい解散となりました。

県内に住んでいますが、あいにくの天気ではありま

したが、初めて庄川峡遊覧船に乗って楽しむことができました。次回は是非天気が良い時に訪れたいと思いました。

県外からお越しいただいた皆様には富山の良いところを感じていただけていたら幸いに思います。

広報部長 澤田 健



新人紹介

- Q1. 土地家屋調査士を目指したきっかけ Q2. 業務をしてみた感想
 Q3. 以前の職業 Q4. 趣味
 Q5. 今後の抱負 Q6. 事務所所在地

登録番号第550号
富山支部

宝泉 拓海



- A1. 前職を家庭の都合で退職し地元(入善)に戻る事となったときに、会社員として再度一からスタートするよりも資格等取得し、独立・開業しようと思った。
 A2. 人と話すのが好きなので、依頼者、隣地所有者様などの会話を楽しみながら業務を行っている。
 A3. 電力会社
 A4. 息子(3歳)、娘(0歳)と遊ぶこと
 A5. 多くの事件を経験し、知識・技術を高めたい
 A6. 富山市石金二丁目4番2号

登録番号第551号
富山支部

濱西 大介



- A1. 人生80年と考えた場合、人生の後半戦は「給料を払う立場で稼ごう」と考え、資格を取って独立開業をすることにしました。
 A2. 業務から雑用まで、現在すべて一人で行っているため、関係者に迷惑をかけないよう業務の段取りや進捗、スケジュール管理には、特に気を付ける必要があると感じました。
 A3. 公務員
 A4. サウナ
 A5. 様々な問題を抱える不動産が本来の価値を發揮できるよう、専門家として課題解決に取り組んでいきたいです。
 A6. 富山市蓮町一丁目7番3 SCOP TOYAMAセンター棟 404号

登録番号第552号
高岡支部

京井 健二



- A1. 公共に携わる職に興味があったため
 A2. 実務を行う上で覚えることが多いと感じています。
 A3. 運送業
 A4. スポーツ
 A5. 知識と経験を増やしていきたいです。
 A6. 高岡市赤祖父188番地1

登録番号第553号
富山支部

谷上 裕一



- A1. 独立開業を目指す仕事で土地家屋調査士を知り、測量に興味を持ちました。
 A2. 測量は奥深く面白く感じました。
 A3. 使用人調査士
 A4. 子どもの成長
 A5. 未熟者なので、自己研鑽を怠らないよう精進します。
 A6. 富山市飯野2番地6



編集後記

新年早々、大きな地震に見舞われ、被害に遭われた方へ心よりお見舞い申し上げます。少しでも早く平穏な生活に戻れることを願う限りです。

さて、私が広報に携わるようになって早13日目となりました。近年は土地家屋調査士の受験者数が減少しており、広報活動を通して土地家屋調査士の魅力を伝え、土地家屋調査士を目指す方が増えていけばと思っております。

この「らんどまーく」ではすでに土地家屋調査士を知っている方だけではなく、知らない方にもどのような内容を発信すれば関心を持っていただけるのか新たな広報部メンバーと考えていきたいと思っております。

広報部長 澤田 健

未来計測 Company

— おかげさまで創業76周年 —



測量・計測システム、オフィスシステム総合商社

株式会社 堀江商会

本社：〒939-2632 富山市婦中町外輪野1430番1
 TEL 076-403-6771 FAX 076-403-6772
 石川営業所：〒921-8155 石川県金沢市高尾台2丁目95
 TEL 076-203-9501 FAX 076-203-9502

<https://horieshoukai.jp/>

令和6年度
富山県土地家屋調査士会
広報部

- 副会長 浅田 正明 ●部 長 澤田 健 ●副部長 柳澤 俊哉
 ●委員長 野崎 貴之 ●副委員長 堀 英樹 ●委員 池田 由香/中川 敬介/上田 直樹